

桐生西ロータリークラブ週報



2011-12年度RIテーマ

カルヤン・パネルジー RI会長 こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi
 会長 江原 利夫 広報活動委員長 阿左美 博 広報活動委員 井本 上穂・武井 善作
 幹事 天沼 一夫 クラブ発刊編集担当 森村 年男 羽島 隆 (原簿係 IT-CLUB担当)

No. 1827

2011年10月31日発行

第1941例会 (2011・10・21) 報告

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 点 鐘 | 6. 食 事 |
| 2. ロータリーソング | 7. 委員会報告 |
| 3. 来訪者紹介 | 8. 施設優良職員表彰 |
| 4. 会長報告 | 9. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | 10. ロータリーソング |

◆ピジター

| | |
|-------------------------|--------|
| 社会福祉法人希望の家 希望の家療育病院 | 大田美奈子様 |
| 社会福祉法人桐生市社会福祉協議会 桐生みやま園 | 小林美奈子様 |
| 社会福祉法人三和会 エルシーヌ藤ヶ丘 | 柳原 敦子様 |
| 社会福祉法人桐の実会 わたらせ養護園 | 金子 朋子様 |
| 桐生タイムス社 | 山口二三枝様 |
| 上毛新聞社桐生支局 | 三森 勝利様 |
| | 福田 智之様 |
| | 青木みどり様 |
| | 戸部亜沙美様 |
| | 大和 南 様 |
| | 中澤 時雄様 |
| | 小山 大輔様 |

◆会長報告

江原会長

- 先週の安藤ガバナー公式訪問は、皆様のご協力により無事終了致しました。ありがとうございます。安藤ガバナーより早々にお礼状を頂いております。
- 先週末ライラ研修が開催されました。参加されました奉仕プロジェクト委員の乾さん、ご苦勞様でした。ライラ研修報告は11月の第1例会を予定しております。また、ホストクラブの太田RCさんからお礼状が届いております。
- 10月の定例理事会で、先週入会されました新井淳一君と東郷学君の会務分担をクラブ運営委員会と致しましたことをご報告致します。
- 2012-13年度の理事候補者の受付を本日から開始致します。また、11月4日の例会で候補者の指名を行います。追って文書でも通知致しますので、ご確認下さい。
- 10月24日が世界ポリオデーのため、24日～28日までオンラインでポリオ・プラスに100ドル以上寄付されると認証額が2倍になるキャンペーンを行うそうです。詳しくは各テーブルに配布してありますので、お読み下さい。
- 地区補助金の申請書がガバナー事務所から届きました。地域社会に奉仕するプランの有る方は、是非お申し出下さい。
- 本日は、10月のロータリー職業奉仕月間に因み、

施設優良職員表彰を行います。お忙しい中、ご出席頂きました被表彰者の皆様、ご苦勞様です。短い時間ではありますが、日頃の勞を癒し、ゆっくりおくらそぎ下さい。

◆幹事報告

天沼幹事

- ◇次例会は31日(月)の桐生5RC合同夜間例会です。点鐘PM6:30、会場 桐生プリオパレスです。また28日(金)迄キャンセルを受け付けるそうです。
- ◇11月のロータリーレートは10月と同様の1ドル78円です。
- ◇例会変更のお知らせ
桐生赤城RC 11/1,11/22 足利RC 11/11 伊勢崎RC 11/9,11/23(休)
- ◇クラブ会報が到着しています
桐生RC 10/3 渋川RC 7/7～9/22

◆食事メニュー

1185キロカロリー

秋鮭の有馬煮、風呂吹き大根 蟹あんかけ、白飯、豚汁、キャベツの浅漬け、抹茶のロールケーキ

◆委員会報告

□クラブ運営委員会

◇出席報告

鳥嶋クラブ運営委員

総数49名 (免除者10名の内4名出席の為6名を除く)
 出席率対象者43名、出席率対象者出席人数34名
 欠席者9名(内前メイク4名) 出席率88.37%
 前々例会修正出席率97.73% (最終欠席者1名)

□拠金委員会

◇ニコニコBOX

中野拠金委員長

施設優良職員表彰の皆様おめでとうございます
 江原君、乾君、小野満君、福島君、
 符波君、近藤君、金子君、栗原君
 先週のガバナー訪問ではご苦勞様でした 天沼君
 G公式訪問とライラでは乾さん、霜村さん、符波さん
 にお世話になりました 新木君

◇ロータリー財団

近藤R財団担当

施設優良職員表彰の皆様おめでとうございます
 天沼君、乾君、小野満君、福島君、符波君、新木君

◇米山BOX

奥村米山奨学担当

施設優良職員表彰の皆様おめでとうございます
 天沼君、小野満君、福島君、符波君、
 新木君、花房君、松尾君

第25回 施設優良職員表彰 挙 行

施設優良職員表彰は、昭和61年から行われており、今年で25回目となります。近隣の6つの障害児者施設から2名推薦していただき、日夜ご苦勞をされている皆様へ、職業奉仕賞と記念品の贈呈を行います。今回、残念ながら一とふるチハヤさんは、施設の行事と重なった為、辞退されました。(職業奉仕担当:乾和久奉仕プロジェクト委員)



受賞者の皆様

| | | |
|------------------|-------------|--------|
| 社会福祉法人希望の家 | 希望の家療育病院 | 大田美奈子様 |
| " | " | 小林美奈子様 |
| 社会福祉法人桐生市社会福祉協議会 | 桐生みやま園 | 柳原 敦子様 |
| " | " | 金子 朋子様 |
| 社会福祉法人広済会 | つつじヶ丘光の園 | 山口二三枝様 |
| " | つつじヶ丘学園みたけ寮 | 三森 勝利様 |
| 社会福祉法人三和会 | エルシーヌ藤ヶ丘 | 福田 智之様 |
| " | " | 青木みどり様 |
| 社会福祉法人桐の実会 | わたらせ養護園 | 戸部亜沙美様 |
| " | " | 大和 南 様 |

体験談並びに謝辞



つつじヶ丘学園みたけ寮

三森 勝利 様

今日はこの様な席にご招待いただき、ありがとうございます。

私は社会福祉法人広済会に勤務して15年目になります。

広済会は幾つかの事業を展開しています。児童から大人、会社等に務めている人達の支援をしている施設、在宅の方を中心に日中だけ支援する福祉作業所などがあります。私は現在、その中の大人の施設、知的障害者更生施設「つつじヶ丘学園みたけ寮」に勤務しています。定員は30名(男性20名・女性10名)で、平均年齢は凡そ40歳位です。重度の障害の方が多いので、扉は全部施錠しており、窓ガラスは全部強化ガラスになっています。その強化ガラスを平手で割ってしまう位の大変な障害をかかえた人が暮らしています。

私の業務内容は、食事の介助や排泄、入浴などの主に生活支援を行っています。夜勤もあって大変な事も多いのですが、笑顔を決やさないよう日々頑張っています。利用者の方の笑顔を見るとやり甲斐を感じます。ストレスは趣味を活用して発散するようにして、仕事とプライベートを上手く両立しています。

広済会は歴史が古く、民間施設では群馬県で最初の施設です。今年で57年が経過しました。最近、高齢化と重度化が進んでおり、働く私達の専門性がかなり要求されており、毎日学ぶことばかりです。

昔と比べれば障害者の方が住み易い社会になってきていますが、まだまだ不備が多い世の中の様になります。制度や法律も、措置から契約といった様に、めまぐるしく変化しており、障害者の為に良い方向に変わってくれる事を期待しておりますが、なかなか難しいようです。

先の事は分かりませんが、私としては、利用者の方が少しでも気持ち良く生活出来るよう、日々業務に取り組んでいきたいと思っております。

本日は、ありがとうございます。



桐生みやま園

柳原 敦子 様

本日はこの様な賞をいただき、ありがとうございます。

桐生みやま園は昭和56年に開設し、今年で30年を迎えます。明日が30周年式典の文化展です。私は平成7年に桐生みやま園に入職致しました。当時は施設から地域へという動きが強く、グループホーム設立に力を入れていたことを記憶しています。しかも、その中で居住施設の必要性や重要性が見直されていた時期でもありました。現在の支援という表現ではなく、指導という表現をよく耳にしたものでした。そんな流れの中で利用者様個人個人に目を向け、家庭的で生き甲斐を持って生活できる空間を、ご提供出来るよう支援に力を入れてきました。

先輩職員より「この仕事は、どんな時も“平常心”を持って支援していくことが大切」というアドバイスをいただきました。当時の私には、今ひとつピンとくる表現ではなかったのですが、後になり振り返ると、無意識に自分の感情を利用者様につけていたことなどもあり、自分の支援を見直すとても大切な言葉として、常に心に刻み込んでいます。

入職して数年経ち、私自身が家庭を持ち、子供を授かり、保護者という立場になった時、利用者様との接し方ななかで、私自身のペースでが運ばないこと、利用者様のペースが様々なため、ある程度の「待つ」ゆとりを持つこと、そして何より保護者様の我が子と思う気持ち等を考えることが出来るようになってきました。そして何より私自身が成長できたのは、自閉傾向の強い利用者様との生活です。障害特性を理解した上で、利用者様に生活しやすい環境を整えていくことに試行錯誤してきました。こちらが良いと思って実施したことも、全く受け入れて頂けないことが日常で、他のスタッフと頭を抱えた日々も多くありました。その為、研修に積極的に参加したり、打合せ等を密にするスキルアップに力を入れてきました、そんな日常の中でわずかながらの利用者様の変化はとても大きな喜びでした。

本日、一緒に受賞致しました金子とは同期ということもあり、一緒に悩み・考え・喜びを分かち合ってきました。親友というより戦友という表現がしっくりくるそんな間柄です。

世の中がめまぐるしく動いていく中、私達の課題は山積みですが、職業奉仕賞の名に恥じないよう、様々な立場の皆様と共に現場をリードし、利用者様にとって最良の環境が提供出来るよう精進して行きたいと思っております。本日は誠にありがとうございました。

《次例会予告》

11月4日(金) ライフ研修報告

11月の出席100%表彰、誕生・結婚祝い